
Ⅲ

重点施策

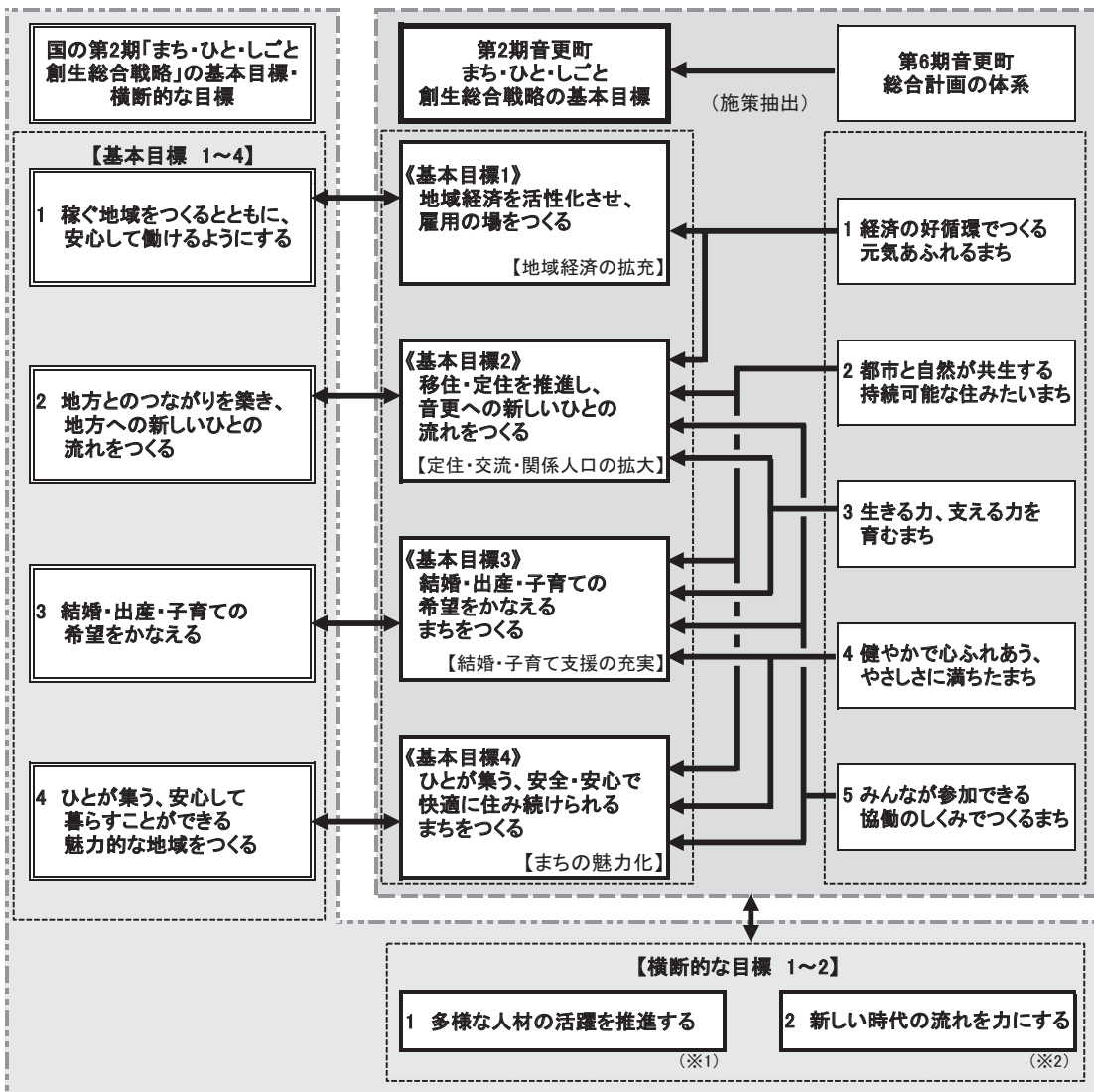
重点施策 (第2期音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

本計画は2021（令和3）年度～2030（令和12）年度の10年間のまちづくりの方針を示していますが、2060（令和42）年までを見据えた人口ビジョンを踏まえて、基本計画の中から人口減少対策に関わりの深い施策を抽出し、本計画の重点施策として「第2期音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を取りまとめました。

第2期総合戦略における4つの基本目標は、国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標に対応しており、国の示す2つの横断的な目標も、すべての基本目標を施策横断的につなぐ重要な視点として位置付けています。施策を推進する「事業」は実施計画の中に位置付けます。

本町の第6期総合計画、第2期総合戦略と国の第2期総合戦略との関係は下図のとおりです。

国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と音更町総合計画・総合戦略の対応関係



(※1) 多様な人材が活躍できる環境づくりを積極的に進めるとともに、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域社会を目指す。

(※2) 地方におけるSociety5.0の実現に向けた技術（未来技術）の活用を強力に推進するとともに、持続可能な開発目標（SDGs）を原動力とした地方創生を推進する。

基本目標 1

地域経済を活性化させ、雇用の場をつくる【地域経済の拡充】

基本的方向

地域資源を活かした産業振興・企業誘致・起業支援などに関係機関が連携して取り組み、域内経済の基盤の強化・活性化を図り、ワーク・ライフ・バランスを実現する安定した雇用の場をつくとともに人材の育成・確保とその活躍を促進します。

数値目標	・平均所得*	2,967千円（R1）	3,000千円（R7）
総合計画の具体的な施策〈分野〉		重要業績評価指標（KPI）	
(1) 農業経営の安定化 〈第1章-1 農業 [経営] 29ページ〉	・農業総生産額	283.5億円（R1）	306.8億円（R7）
(2) 担い手、労働力の確保 〈第1章-1 農業 [経営] 29ページ〉	・認定農業者数及び認定新規就農者数の割合	95.0%（R1）	95.0%（R7）
(3) 商業者の経営安定に向けた支援 〈第1章-4 商業 35ページ〉	・音更町商工会の会員数	620人（R1）	624人（R7）
(4) 新たな工業団地開発と企業誘致 〈第1章-5 工業、企業誘致 36ページ〉	・産業用地の土地利用률	93.6%（R1）	94.8%（R7）
(5) 農商工観連携の推進 〈第1章-7 産業連携 41ページ〉	・新たな特産品などの研究開発支援数（累計）	23件（R1）	41件（R7）
(6) 就業、雇用の支援 〈第1章-8 勤労者の保護 42ページ〉	・通年雇用化数（累計）	129人（R1）	178人（R7）
【関連するSDGsの目標】			

※平均所得：課税対象所得の総額を納税義務者数で除した額。

基本目標 2

移住・定住を推進し、音更への新しいひとの流れをつくる 【定住・交流・関係人口^{*}の拡大】

基本的方向

Uターン^{*}、進学、就職、住宅取得など様々な機会に応じた転出抑制、転入支援により定住人口の増加に向けた対策を実施するとともに、観光などによる交流人口や関係人口の拡大に向けて町民、関係機関が連携して取り組み、本町の魅力を積極的に発信することで、誘客の促進と関係性の構築に努めます。

数値目標	・観光入込客数	1,419,400人 (R1)	1,461,000人 (R7)				
	・社会増(転入超過)の人数(累計)	5年間(R3~R7)で173人					
総合計画の具体的な施策〈分野〉		重要業績評価指標(KPI)					
(1) 交流人口の拡大に向けた観光振興事業の推進 〈第1章-6 観光 39ページ〉	・宿泊客延数	415.3千人 (R1)	433.0千人 (R7)				
(2) 農商工観連携の推進 〈第1章-7 産業連携 41ページ〉(再掲)	・魅力発信エリアの来場者数	なし (R1)	700,840人 (R7)				
	・道の駅ガーデンスパ十勝川温泉の来場者数	なし (R1)	200,000人 (R7)				
(3) 高速道路ネットワーク [*] の整備促進 〈第2章-8 道路 61ページ〉	・北海道横断自動車道の供用延長	324.4km (R1)	369.2km (R7)				
(4) 宅地の開発 〈第2章-12 住宅、宅地 67ページ〉	・宅地造成地区の宅地利用率	94.4% (R1)	96.0% (R7)				
(5) 空き地、空き家の有効活用 〈第2章-12 住宅、宅地 67ページ〉	・空き家対策事業利用件数(累計)	20件 (R1)	26件 (R7)				
(6) 高校教育、高等教育の充実 〈第3章-3 高校教育、高等教育 77ページ〉	・共同・連携生涯学習講座の開催数	35回 (R1)	38回 (R7)				
(7) ホームページの充実、インターネットの活用 〈第5章-3 広報、広聴、情報公開 111ページ〉	・町ホームページへのアクセス数	582,000件 (R1)	705,600件 (R7)				
(8) 移住・定住の促進 〈第5章-4 交流、移住・定住 113ページ〉	・十勝管外から音更町への移住件数	4件 (R1)	5件 (R7)				
(9) 地域の活性化につながる関係人口の創出・拡大 〈第5章-4 交流、移住・定住 113ページ〉	・ふるさと応援寄附金の寄附件数	34,051件 (R1)	35,200件 (R7)				
【関連するSDGsの目標】							
							

※**関係人口**：地域や地域に住む人々と多様に関わる人々。

※**Uターン**：大都市圏の居住者が地方に移り住む動きの総称。Uターンは出身地に戻ることに。Iターンは出身地以外の地方へ移住すること。Jターンは出身地の近くの地方都市に移住すること。

※**高速道路ネットワーク**：高速自動車国道（北海道縦貫自動車道及び北海道横断自動車道）及び一般国道自動車専用道路（帯広広尾自動車道ほか4路線）からなる道路網。

基本目標 3

結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちをつくる

【結婚・子育て支援の充実】

基本的方向

結婚を望む人や子どもが欲しい人の希望がかなえられるまちの実現に向け、地域の実情に応じたきめ細かな支援を行います。家庭や職場などでのジェンダー^{*}平等、女性の活躍、仕事と出産・子育ての両立など仕事と生活、社会活動の調和の実現に向け、地域社会、教育機関、企業などと連携して取り組みます。

数値目標	・出生数（累計）	5年間（R3～R7）で1,671人	
総合計画の具体的な施策〈分野〉		重要業績評価指標（KPI）	
(1) 公営住宅の整備・維持管理 〈第2章-12 住宅、宅地 67ページ〉	・子育て世帯向け民間賃貸住宅戸数	24戸（R1）	26戸（R7）
(2) 教育環境の整備 〈第3章-2 義務教育 74ページ〉	・「小・中学校の教育環境」の満足度	81.3%（R1）	83.3%（R7）
(3) 義務教育内容の充実 〈第3章-2 義務教育 74・75ページ〉	・少人数学級などの実施に伴う教員数の増員数	49人（R1）	51人（R7）
(4) 母子保健の充実 〈第4章-2 保健 91ページ〉	・乳幼児健診の受診率	98.2%（R1）	99.0%（R7）
(5) 子育て支援拠点の充実 〈第4章-5 子ども福祉 97ページ〉	・「子育ての環境や支援」の満足度	81.6%（R1）	83.2%（R7）
(6) 保育サービスの充実 〈第4章-5 子ども福祉 97ページ〉	・保育園等受入可能児童数	1,089人（R1）	1,100人（R7）
(7) 男女共同参画社会の実現 〈第4章-8 共生社会 103ページ〉	・積極的に育児に参加している父親の割合	61.5%（R1）	63.5%（R7）
(8) 移住・定住の促進 〈第5章-4 交流、移住・定住 113ページ〉（再掲）	・結婚新生活支援事業補助件数	6件（R1）	7件（R7）
【関連するSDGsの目標】			

※**ジェンダー**：社会的・文化的に形成された性別（社会通念や慣習の中にある、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」）のこと。

